

予算要望書提出

▶市長へ要望書を提出する
正副議長及び各常任委員長



市議会では市民意見を市政に反映させるため、次年度当初予算に対する要望書を全議員の総意として市長に提出しています。

要望内容は下記のとおりです。なお、二次元コードを読み取ると、全文を見ることができます。

全文はこちらを
CHECK!



総務委員会

- ◆職員研修及び相談窓口の強化について
- ◆公共交通の利便性向上について
- ◆オンライン手続のDX推進について



おりひめバス



有害鳥獣のイメージ

経済建設委員会

- ◆個人事業主レベルのM & A推進に関する事
- ◆桐生駅周辺の活性化策に関する事
- ◆有害鳥獣の捕獲奨励金の拡充に関する事

教育民生委員会

- ◆公共施設（学校含む）のトイレの環境改善に関する事
- ◆桐生市で生まれたすべての子どもに対する切れ目ない英語教育の実施に関する事
- ◆公立小学校の教育の質の向上に関する事



教育のイメージ

決算特別委員会 開催

令和6年度桐生市歳入歳出決算、桐生市各公営企業会計決算については、それぞれ認定されました。

同決算の認定に当たっては、市長による令和6年度決算総括、監査委員による監査報告の後、決算特別委員会（委員17名で構成）を設置し、3日間にわたり慎重に審査を行いました。



新本庁舎建設工事をめぐる入札妨害事件

市議会では、新本庁舎建設工事をめぐる入札妨害事件に関連し、状況の把握と市当局の対応を確認するため、各派代表者会議及び全員協議会を開催しました。また、下記の決議案が議員により提出され、審議の結果、全会一致で可決されました。

各派代表者会議 6月24日に「新本庁舎建設工事請負契約に関する現状について」説明を受け、続く7月9日には、市長に出席いただき「副市長の退職について」報告がありました。7月15日には、「新本庁舎整備事業に係る主な契約状況について」確認を行い、7月29日には、市長に出席いただき「森山前副市長の逮捕について」報告を受けました。

全員協議会 8月19日に開催し「森山前副市長の起訴について」の報告を受けました。市長から、前副市長が7月24日に官製談合防止法違反・加重収賄の容疑で逮捕され、8月13日に同罪で起訴されたことの説明がありました。その上で、このような事態に至ったことは「誠に遺憾であり、市民や関係者の皆様に深くお詫び申し上げる」と述べ、市としては今後の裁判の状況を見守りつつ、事実関係が一定程度明かになった段階で、弁護士など外部有識者を含む組織を立ち上げ、事件の経緯や原因の調査を行い、再発防止策を講じていく方針であることが報告されました。



全員協議会の様子

桐生市役所新本庁舎建設工事をめぐる入札妨害事件に関し市民の信頼回復に全力をあげることを求める決議

今般発生した桐生市役所新本庁舎建設工事をめぐる入札妨害事件は、本市選出の現職県議会議員、そして前副市長の逮捕という重大な事態を引き起こし、多くの市民に多大なるご心配とご迷惑をおかけしている状況であり、改めて強い遺憾の意を表明するものである。

桐生市はこれらの事態を厳粛に受け止め、今後の裁判の状況等を見守りつつではあるが、なるべく早期に、事件発生にいたった経緯や原因の究明、さらには今後の再発防止に徹して取り組み、市民の信頼回復に全力をあげることを強く求める。

以上、決議する。

令和7年9月26日

桐生市議会

生活保護業務改善に向けて

教育民生委員会は、「桐生市福祉事務所の不適切な生活保護業務について、二度とこのような事態が起こらぬよう、桐生市生活保護の適正化に関する第三者委員会や厚生労働省、群馬県からの指摘や提案された事項を踏まえた改善への取組状況等を調査・確認し、今後も適正な事務の執行が維持されていくか、議会として検証を行うこと」を目的に、所管事務調査※として調査することを決定し、市当局から毎月の改善状況について報告を受けています。

※「所管事務調査」とは・・・市長等から提出された議案等の審査に限らず、各委員会の所管事務について積極的に調査研究を行うこと。

生活保護業務の詳しい改善状況等はこちらを Check→

